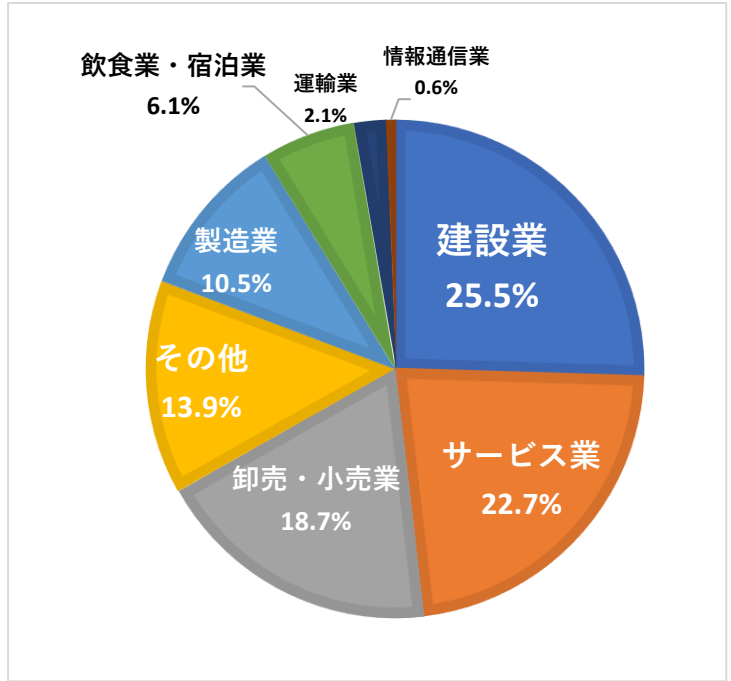
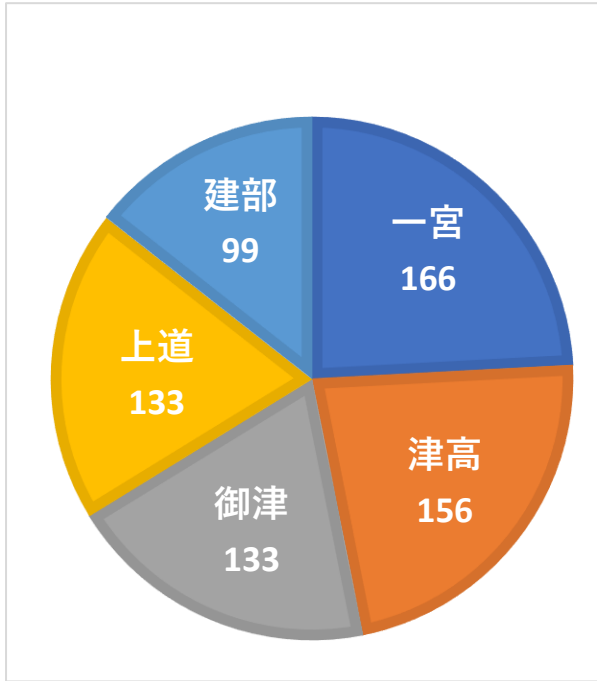


# 岡山北商工会会員アンケート実施結果

令和元年10月

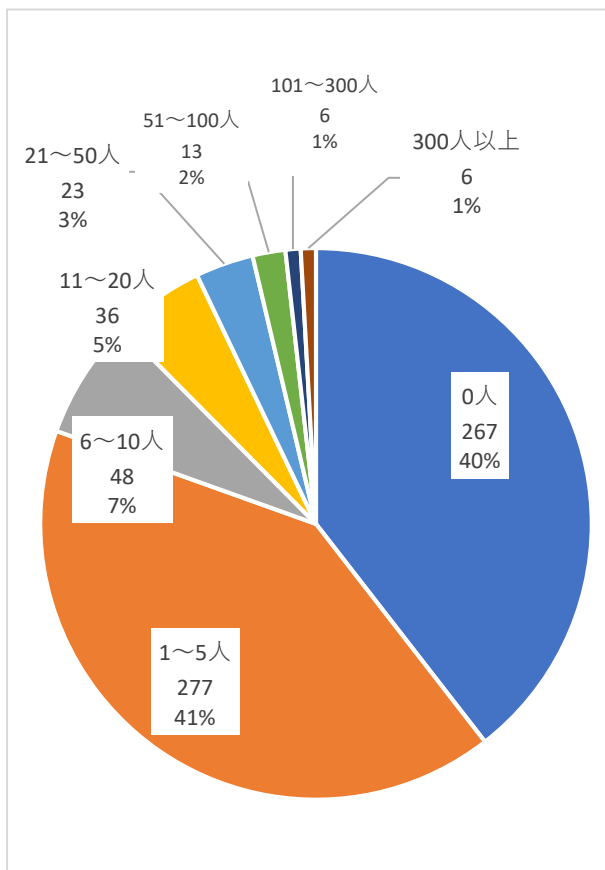
岡山北商工会では、今後の事業計画に新たな支援ニーズを加えて小規模事業者の持続的成長・発展を図る土台とすべく、令和元年夏に全会員を対象とした会員アンケートを実施しました。その結果、全会員のうち65%にあたる、687件の回答を得ました。以下に回答結果をまとめます。

## 問1. 地区および業種



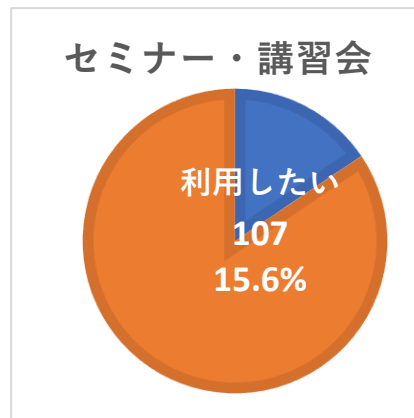
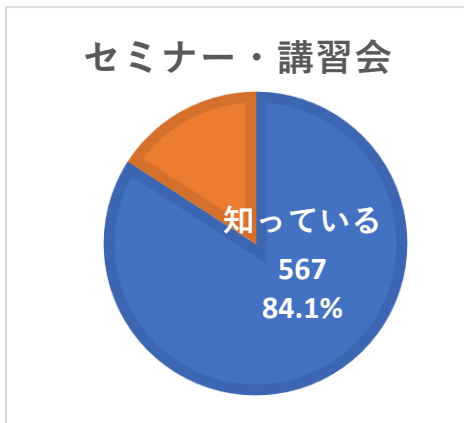
## 問2. 従業員数（家族・役員以外で常時雇用する人数）

回答のあった事業所のうち、従業員数が5人以下の事業所が80%を占めています。

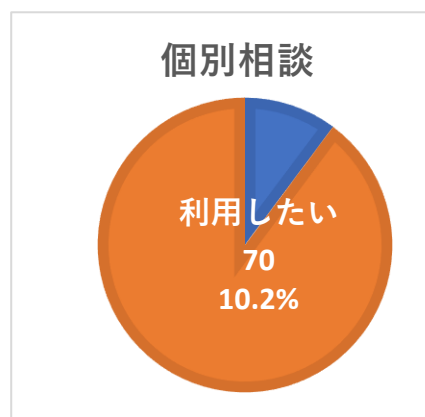
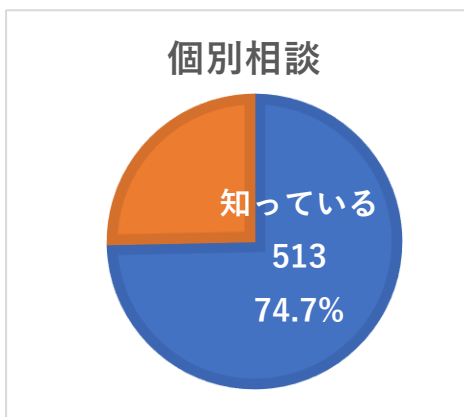


問3. 商工会が提供する主なサービスについて、「知っている」「利用したい」の割合  
基本的な支援項目に加えて、経営セミナーや補助金・助成金活用への関心の高さが伺えます。

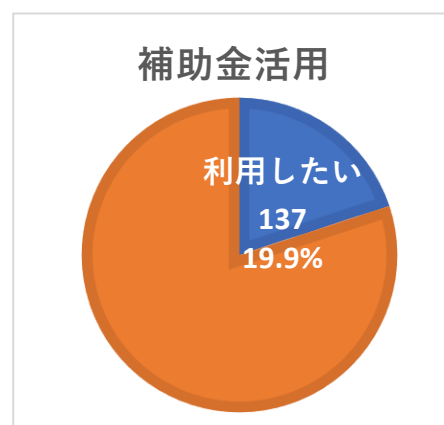
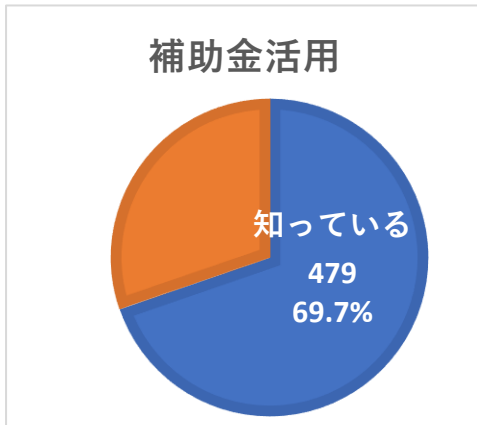
①セミナー・講習会



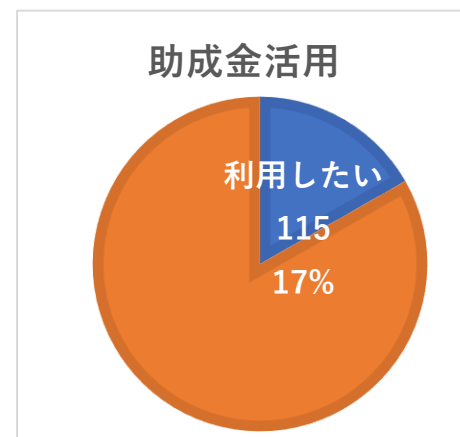
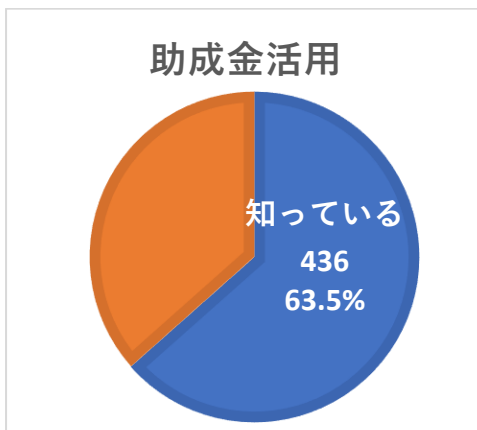
②個別相談



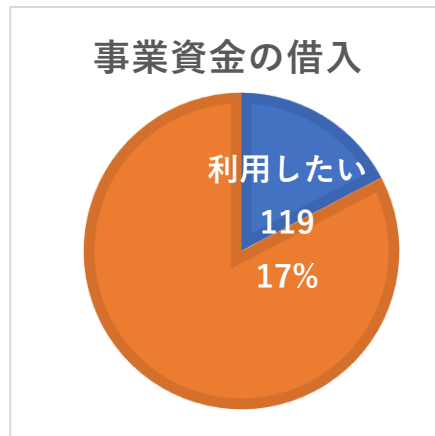
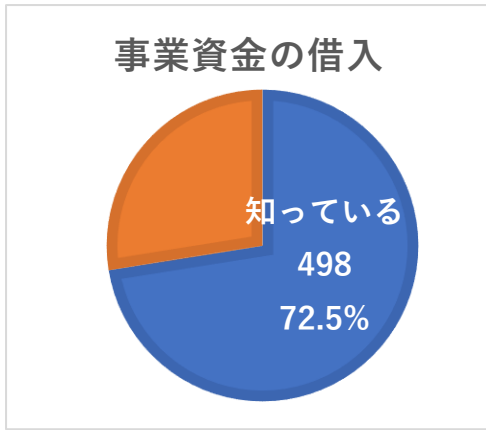
③補助金活用



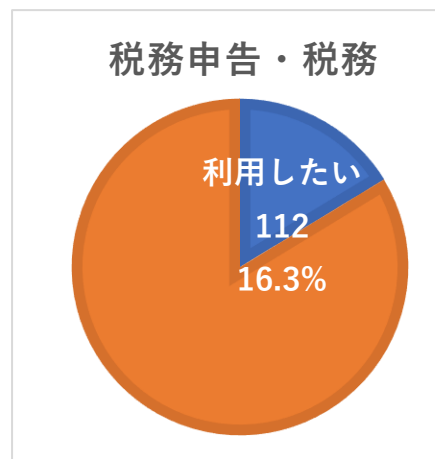
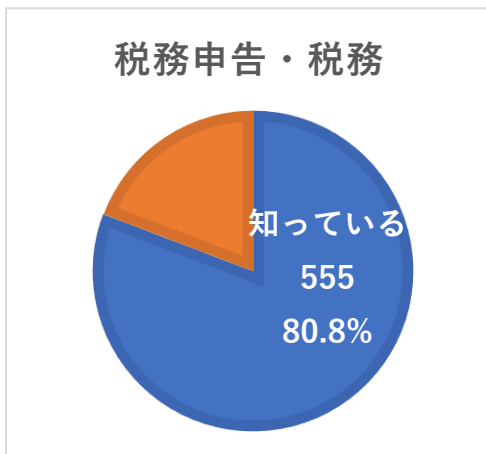
④助成金活用



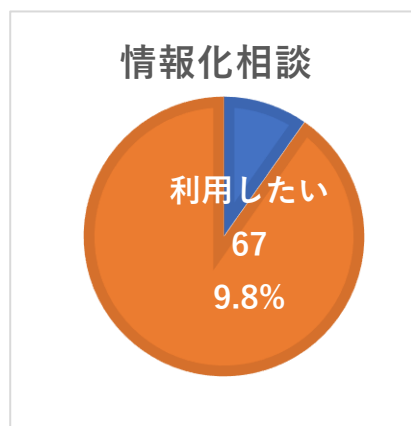
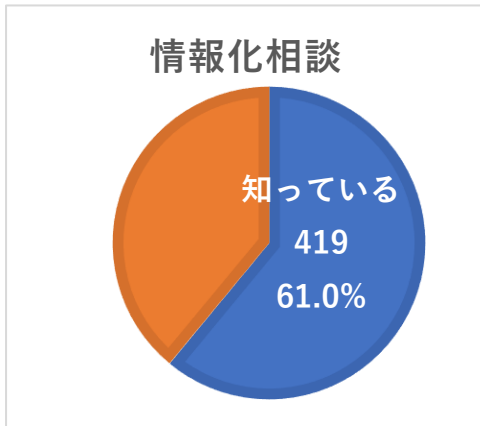
⑤事業資金の借入



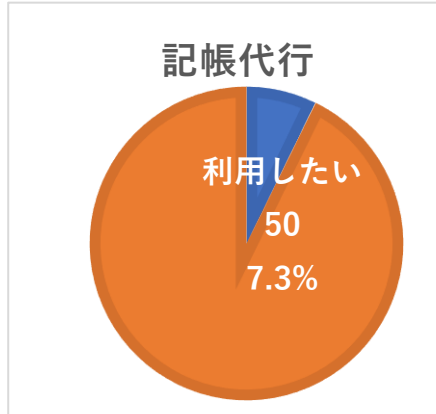
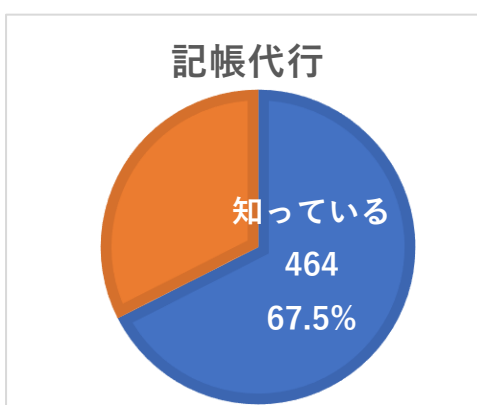
⑥税務申告・税務



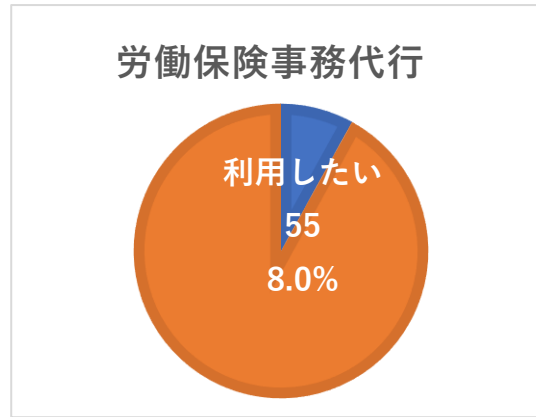
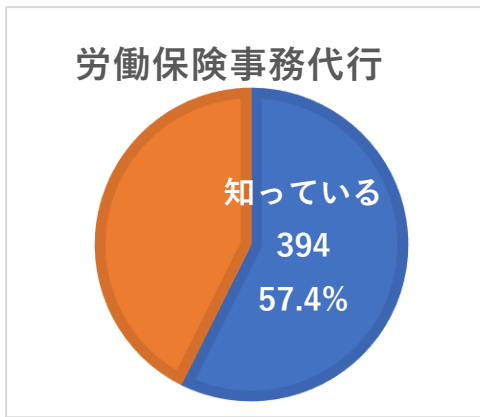
⑦情報化相談



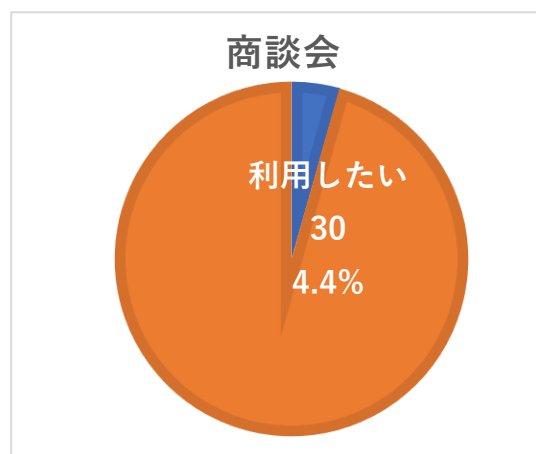
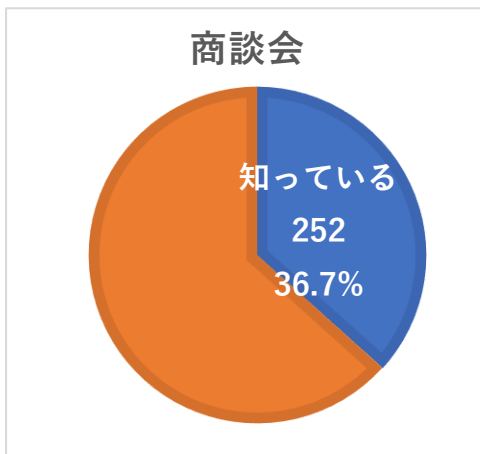
⑧記帳代行



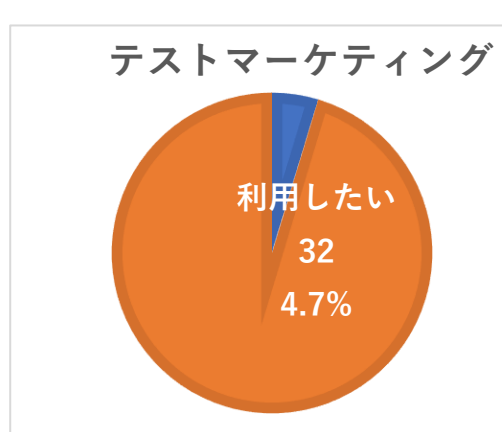
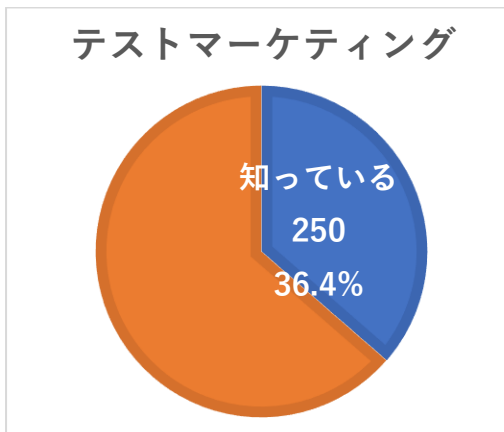
⑨労働保険事務代行



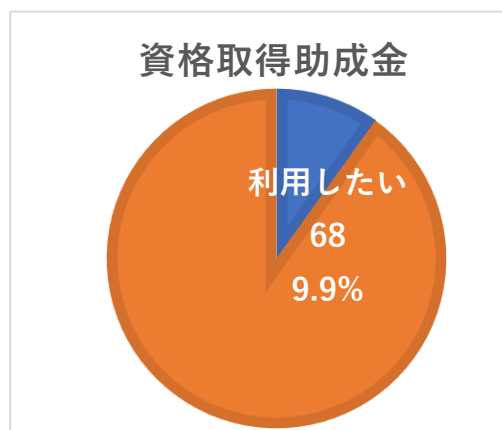
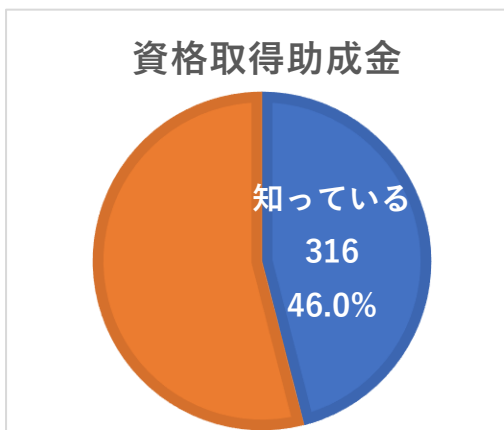
⑩商談会



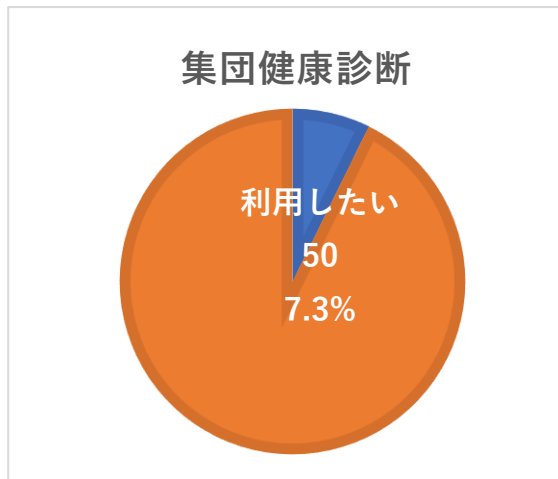
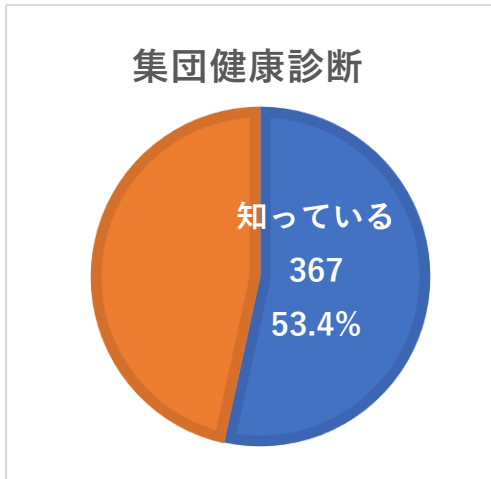
⑪テストマーケティング



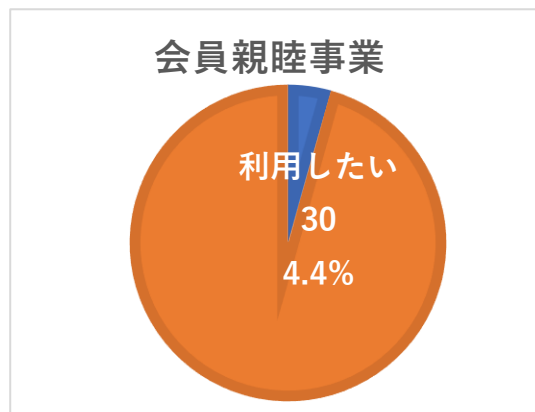
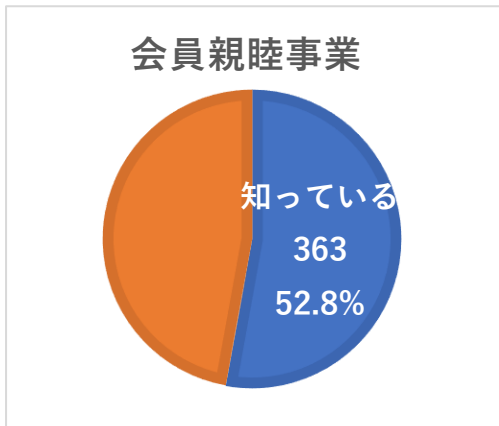
⑫資格取得助成金



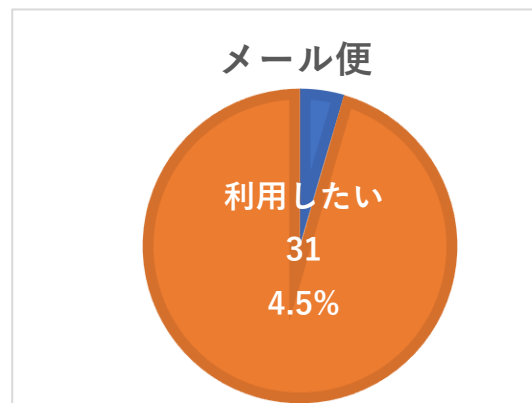
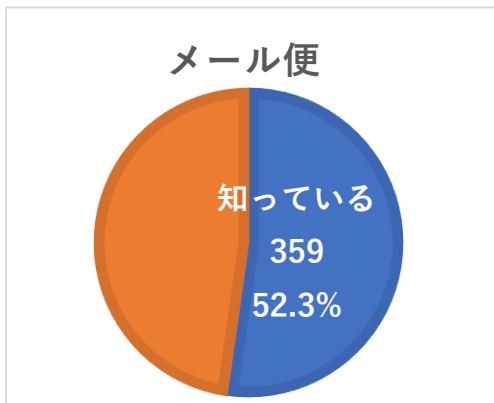
⑬ 集団健康診断



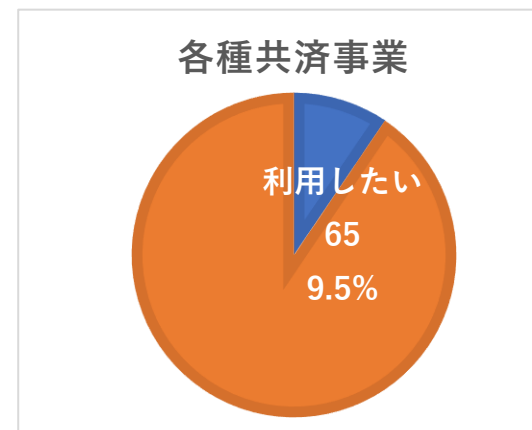
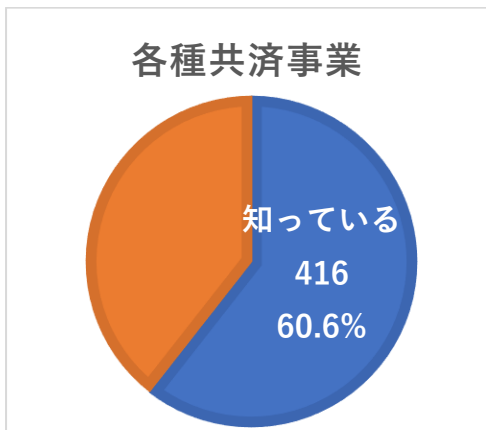
⑭ 会員親睦事業



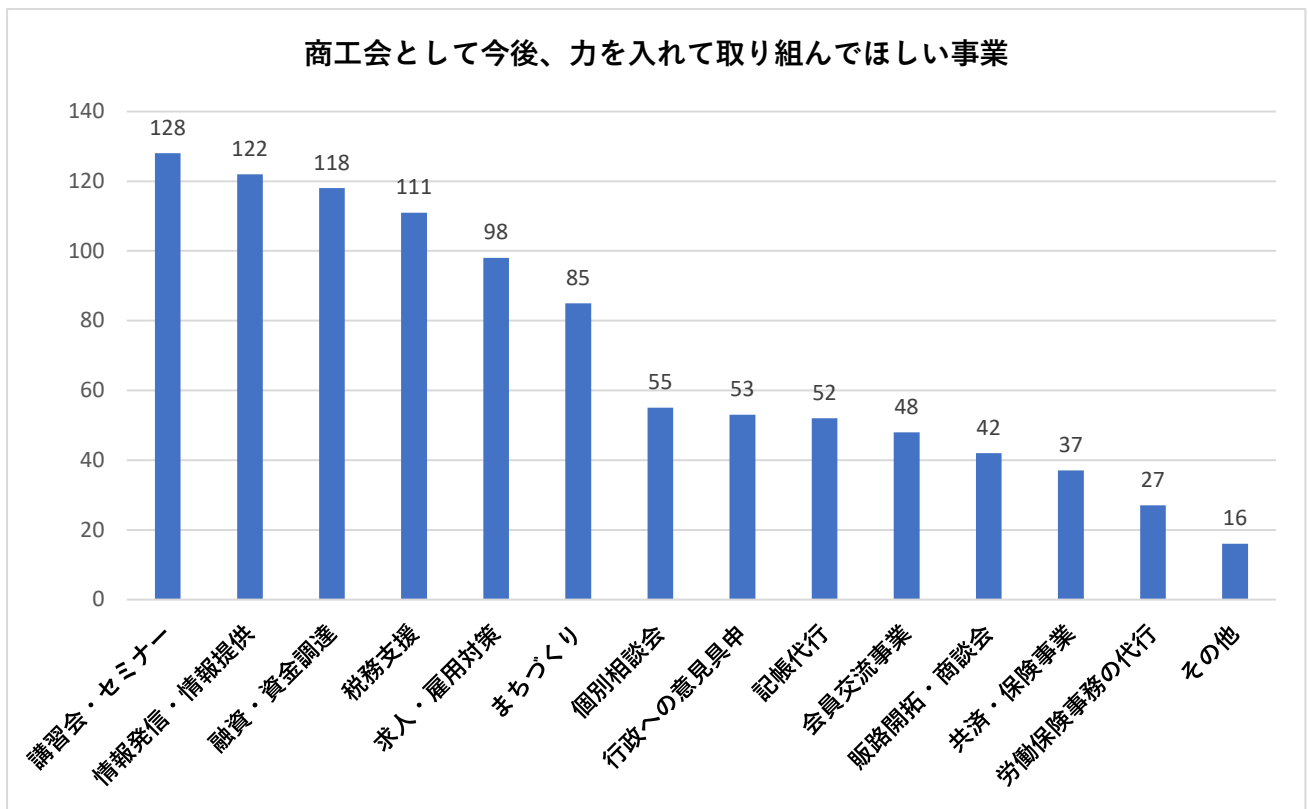
⑮ メール便



⑯ 各種共済事業



問4. 商工会として今後、力を入れて取り組んでほしい事業はどんなことですか？（複数回答可）



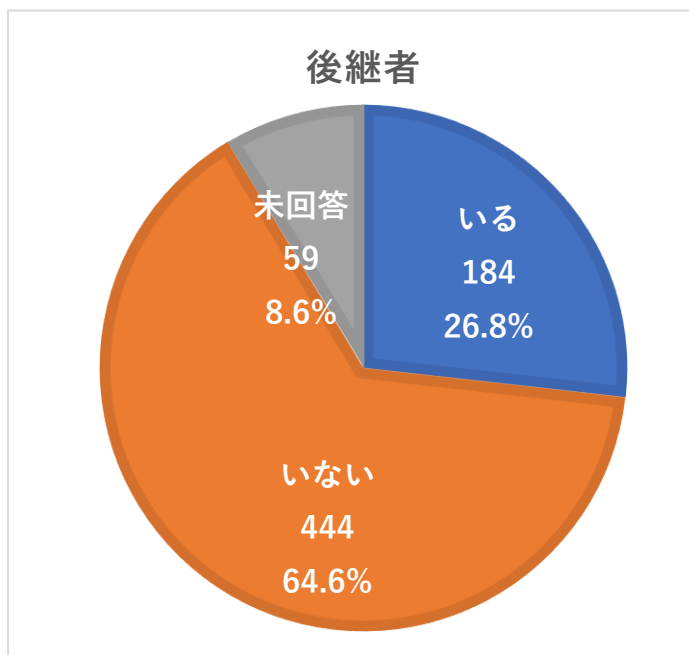
経営や税務、労務など様々なテーマで開催しております「講習会・セミナー」との回答が最多でした。

次点で、制度等の情報発信・情報提供機関としての役割への期待を見て取れます。

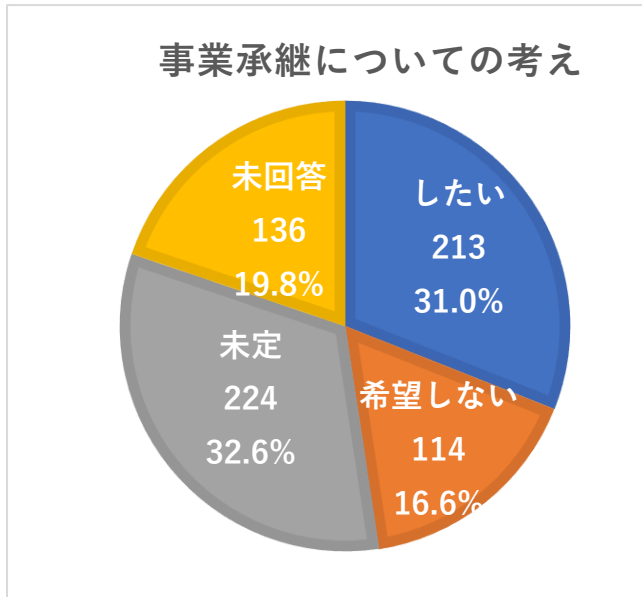
続いていわゆる「基礎的経営支援」である金融・労務・税務に対するの需要があります。労務の中でも特に、求人・雇用といった人手不足対策の支援が求められているという結果でした。

**【事業承継について】**

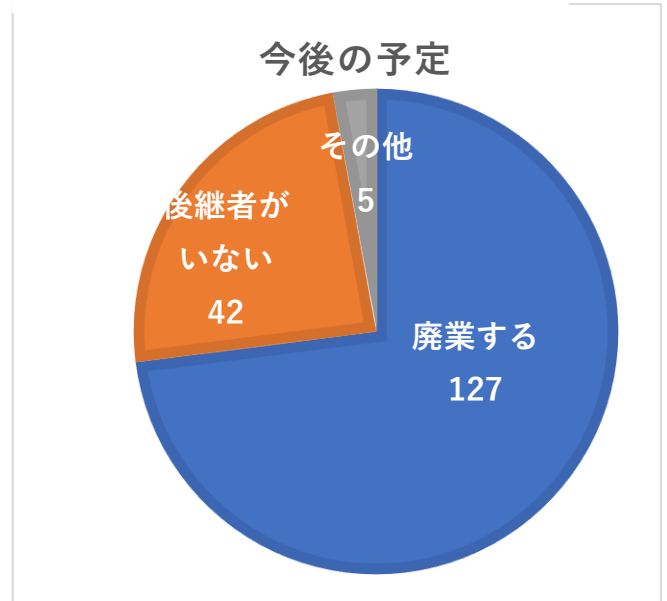
問5. 後継者はいますか？



問6. 将来も含めて事業承継について、どのように考えていますか？（あてはまるもの1つに○）



「希望しない」「未定」と回答した事業所について、今後の予定

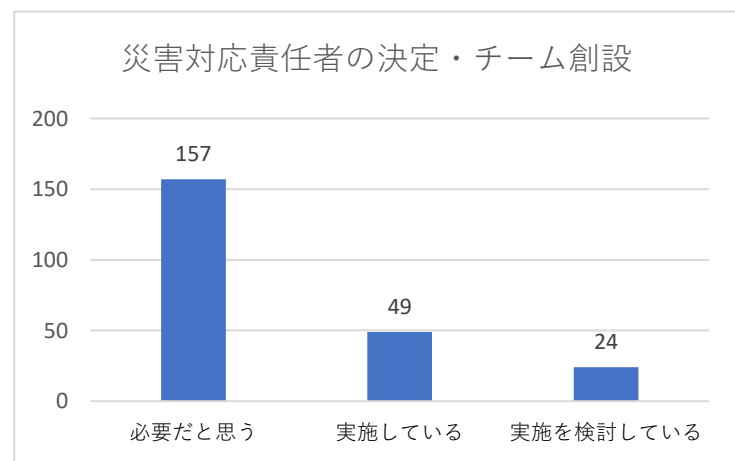
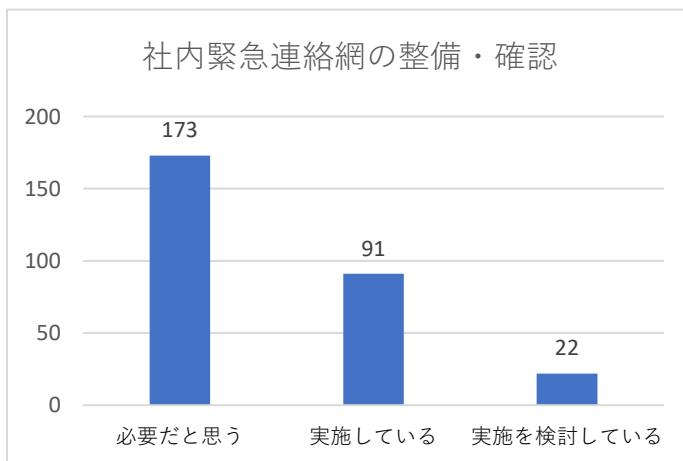
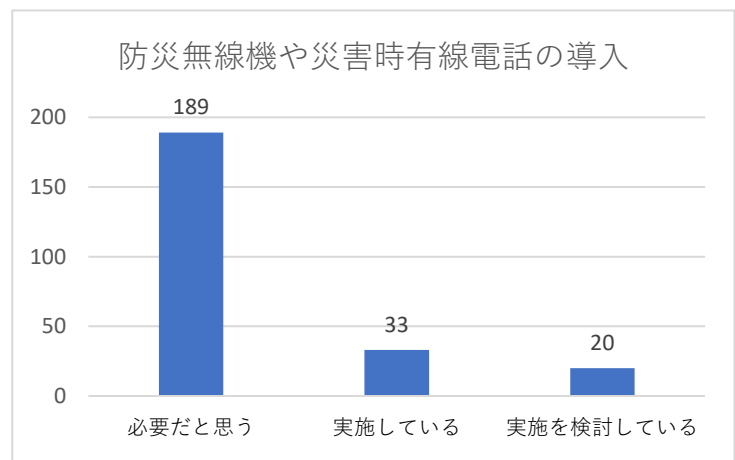
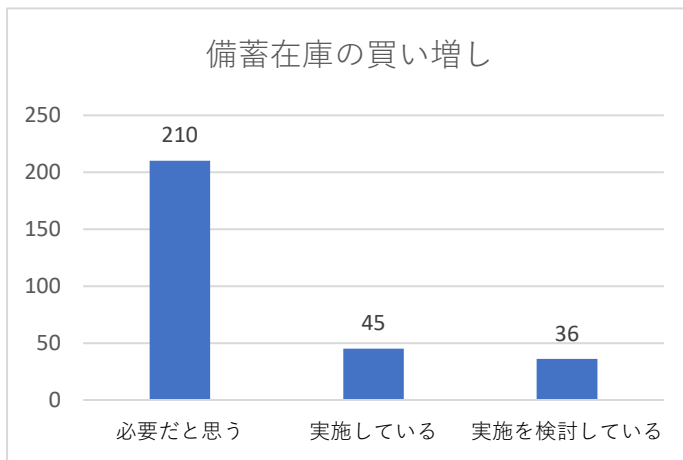


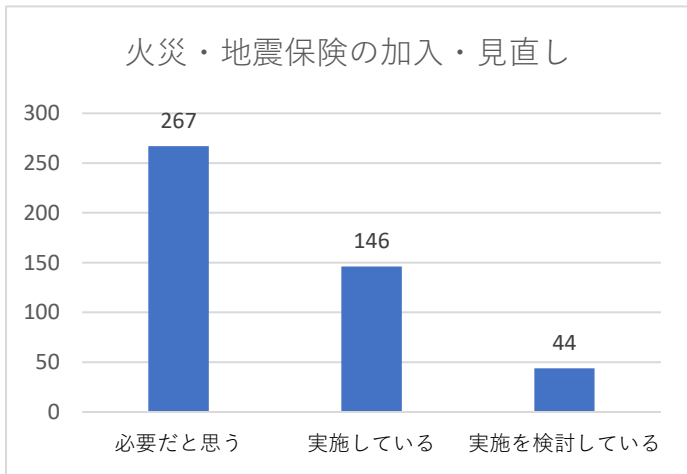
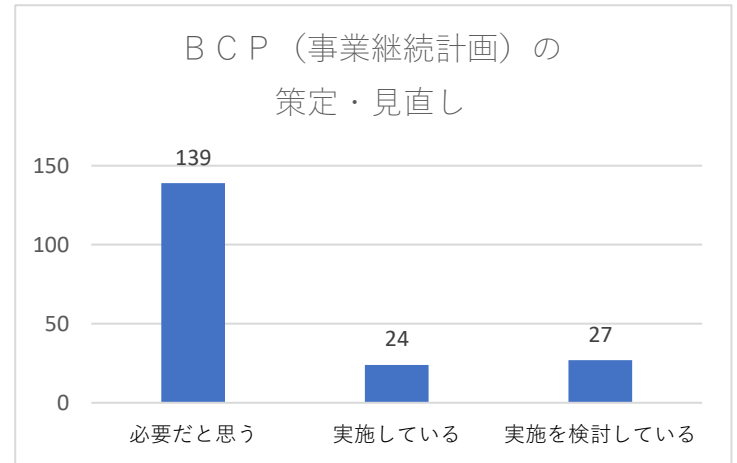
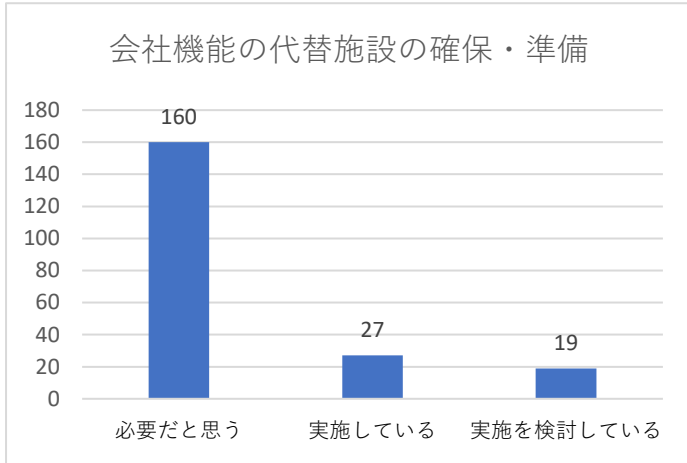
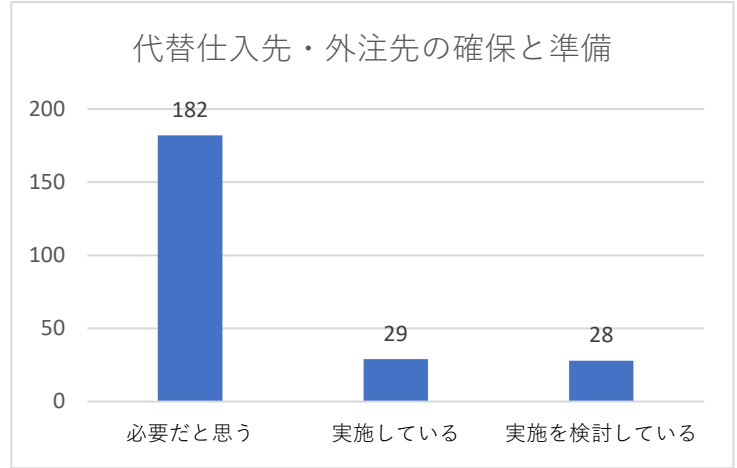
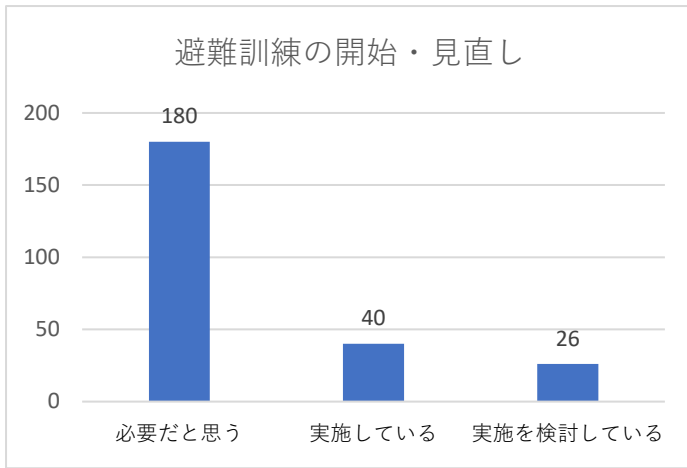
後継者がいないとの回答が2/3 近くあります。

大切な技術や事業資産を有効に繋いでいくためにも後継者のマッチングが重要な課題となっています。

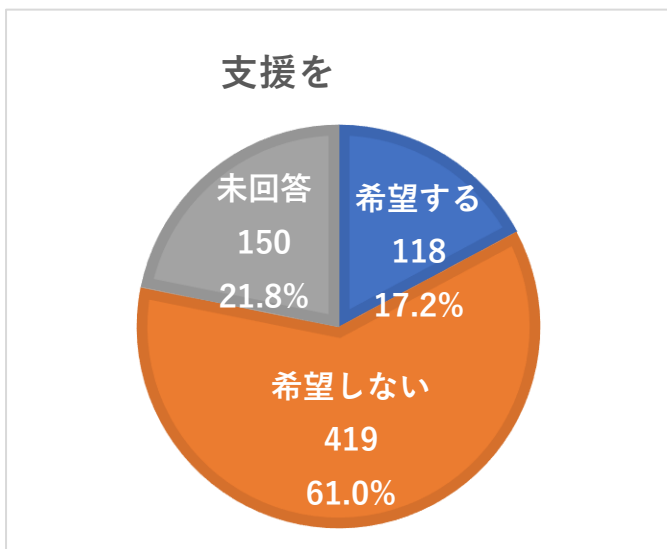
## 【防災対策について】

問7. 防災対策について伺います。





防災対策の「実施」「検討」について支援を希望されますか？





平成 30 年 7 月豪雨災害では大きな被害が発生しました。

防災、減災対策以外に災害発生時の復旧対策などの必要性を強く感じていますが、実際の対策には至っていないようです。商工会としても防災対策の必要性を啓発し、BCPや事業継続力強化計画の策定などの支援を強化していく方向です。